



新富士ロータリークラブ会報

IMAGINE ROTARY

— イマジン ロータリー —

R I 会長 ジェニファー・ジョーンズ
第2620地区ガバナー 浅原 諒 蔵
新富士 R.C. 会長 潮 来 克 士
幹事 斉 藤 寛 明

事務所：富士市平垣本町8番1号
例会場：ホテルグランド富士内
TEL(0545)61-0360
例会日時：毎月第2・3・4火曜日
12:30～13:30



第1422回例会 (2022. 7. 5)

ガバナー補佐公式訪問



司 会 渡邊 哲男会場監督
ソング 「奉仕の理想」

四つのテスト唱和・本年度新富士 R C テーマ唱和
R I テーマ唱和

会長挨拶

いよいよ2022-2023年度 新富士ロータリークラブの活動がスタートしました。本日が第1回目の例会です。



本日は、静岡第2グループのガバナー補佐であり、富士宮ロータリークラブの佐野和義様、事務局の佐野力也様にお越しいただきましての例会となります。佐野和義ガバナー補佐様には、のちほどご挨拶と卓話をお願い致します。

さて、2022-2023年度の R I 会長、ジェニファー・ジョーンズ氏の年度テーマは「イマジンロータリー (Imagine Rotary)」です。「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。昨日のことをイマジン (想像) する人はいません。それは未来を描くことです。ポリオのない世界を想像してください。みんなが安全な水を使える世界を想像してください。疾病のない世界、すべての子どもが読むことのできる世界を想像してください。やさしさ、希望、愛、平和を想像してください。だからこそ「イマジンロータリー」がテーマとなります。」と述べています。世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけています。

地区では、このメッセージを受けて、コロナによって思うに任せなかった奉仕の活動を再開し、親睦によ

り絆を深めることを目標にしています。

そして、クラブテーマは、「アフターコロナ、ウィズコロナでの活動を再開していこう」です。

新型コロナウイルス感染症によりこの2年半、多くの活動が制限されました。今でも、新型コロナウイルス感染症、熱中症、インフルエンザと注意を呼びかけられています。一方で、若者を中心に多くの方が出掛けるようになっていきます。旅行はもちろんのこと、コンサートや劇場、さらには、飲み会なども増えてきているようです。それに比例して、コロナへの感染も増えているようです。幸い症状が軽く大事に至っていないようです。

それでも、ワクチン接種も進み、以前に比べれば安心して活動できる状況にはなったのではないのでしょうか。もちろん、活動する際は、感染防止を第一に考えます。

7月1日現在、新富士ロータリークラブは会員が19名です。このため、会員増強維持は喫緊の課題です。皆様のご協力で何とか会員増強していきたいと考えています。

また、ロータリーの経験が浅い会長ですので、会員の皆様のお力をお借りして、1年間皆で楽しく奉仕活動をしていきたいと考えておりますので、どうか皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

ゲスト

国際ロータリー第2620地区
静岡第2グループ

ガバナー補佐 佐野 和義様
事務局 佐野 力也様



プログラム予定

7月26日(火) ガバナー公式訪問
8月9日(火) クラブ協議会

8月23日(火) 納涼例会

出席報告

例会回数	計算会員数	出席者数	欠席者数	MU	出席率
第1422回	16	11	5		暫定68.75%

《本日の欠席者》

高橋 孝行君 久保田元久君 森 美城君
長原 幹君 高木 宏君

私のスマイル

渡邊 哲男君 ガバナー補佐、御苦労様です。新年度の出航を祝います。
川村 武君 佐野ガバナー補佐の御来訪を歓迎いたします。

木村 憲司君 ガバナー補佐を歓迎いたします。
小山 哲君 佐野ガバナー補佐、佐野事務局様の来訪を歓迎します。
渡邊 勝英君 潮来会長、斉藤幹事一年間宜しく願いします。
稲葉 邦文君 佐野和義ガバナー補佐様並びに佐野力也事務局様、本日はありがとうございます。よろしく
本多 脩身君 潮来、斉藤年度スタート。ガバナー補佐、来訪を歓迎します。
堀井 健治君 潮来会長、斉藤幹事、1年間よろしくお願いし
和田 三郎君 潮来会長、斉藤幹事、新年度よろしくお願いし



ガバナー補佐期首公式訪問

2022-2023年度 地区目標

国際ロータリー第2620地区 静岡第2グループ
ガバナー補佐 佐野 和義様
(富士宮RC)

1. 会員維持・増強
2. ロータリーブランドの強化により、公共イメージの向上を図る
3. 地域に根差したクラブ独自の奉仕活動は、会員増強の根源
4. R L I の活用による人材の育成、次期リーダーの育成
5. 青少年交換学生の募集再開《中止》
6. 米山記念奨学事業への参加と支援を通じてクラブの活性化を図る
 - ・奨学生支援【世話クラブ・カウンセラー引き受け】
 - ・寄付推進【¥16,000以上/人・年（普通¥4,000・特別寄付¥12,000）】
7. ロータリー財団への寄付と補助金の積極的活用
8. マイロータリー100%を目指す
9. 米山梅吉記念館の支援
 - ・（公財）米山梅吉記念館 賛助会員¥3,000/人・年
10. ポリオ撲滅を歴史の1ページに（ロータリーの対外的最優先事項）
11. IT活用の促進
 - ・ガバナー月信電子配信
 - ・ロータリークラブセントラルの活用（My Rotary全員登録）
12. 地区委員会・委員の積極的活用
 - ・卓話派遣
13. 地区事務所の機能充実
 - ・名称を国際ロータリー第2620地区 地区事務所に変更
 - ・地区事務所に地区運営機能の全てを集約
 - ・地区事務所にガバナー、エレクト、それぞれの業務をサポートする専任スタッフの配置
14. 地区大会（2022年11月5日・6日）への参加
15. 国際大会（メルボルン2023年5月27日～31日）への参加
16. 2月18日 IMの予定

